

聴能言語学科3つのポリシー

<アドミッション・ポリシー>

- 1.医療や福祉、保健、教育の分野で活躍するために、言語聴覚士としての知識と技術を修得する意欲のある人
- 2.言語聴覚障害のある乳幼児から高齢者まで、またそのご家族に寄り添い、支える気持ちのある人
- 3.リハビリテーションチームの一員として、関連する専門職と連携できる協調性やコミュニケーション能力を持つ人

<カリキュラム・ポリシー>

1. 言語聴覚士としての知識と技術を修得するための教育として、「Ⅰ.基礎分野」、「Ⅱ.専門基礎分野」、「Ⅲ.専門分野」の科目を編成する。
2. 臨床知識・技術とチーム医療を身につけるための実践的職業教育として、医療や福祉施設等にて行う実習科目を編成する。
3. 本学を卒業すると、言語聴覚士国家試験受験資格が得られるカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

1. 専門職である言語聴覚士に必要な知識と技能を身につけ、対象者の問題解決に向けて最善を尽くすことができる。
2. 深い人間理解に基づき、思いやりを持ち、円滑なコミュニケーションを構築できる力を身につけている。
3. リハビリテーションチームの中で役割と責任を果たし、言語聴覚士として熱意を持って社会に貢献する使命感を持っている。
4. 生涯にわたり、自ら「学び」「考え」成長していくことのできる能力と姿勢を持っている。

補聴言語学科 3つのポリシー

<アドミッション・ポリシー>

- 1.言語聴覚士になるための学習に必要な能力を持ち、人として自らも成長しようという意欲のある人
- 2.医療や福祉、保健、教育の分野で活躍するために、言語聴覚士としての知識と技術を修得する意欲のある人
- 3.言語聴覚障害のある乳幼児から高齢者まで、またそのご家族に寄り添い、支える気持ちのある人
- 4.リハビリテーションチームの一員として、関連する専門職と連携できる協調性やコミュニケーション能力を持つ人

<カリキュラム・ポリシー>

1. 言語聴覚士としての知識と技術を修得するための教育として、「Ⅰ.基礎分野」、「Ⅱ.専門基礎分野」、「Ⅲ.専門分野」、「Ⅳ.選択必修」の科目を編成する。
2. 臨床知識・技術とチーム医療を身につけるための実践的職業教育として、医療や福祉施設等にて行う実習科目を編成する。
3. 本学を卒業すると、言語聴覚士国家試験受験資格が得られるカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

1. 専門職である言語聴覚士に必要な知識と技能を身につけ、対象者の問題解決に向けて最善を尽くすことができる。
2. 深い人間理解に基づき、思いやりを持ち、円滑なコミュニケーションを構築できる力を身につけている。
3. リハビリテーションチームの中で役割と責任を果たし、言語聴覚士として熱意を持って社会に貢献する使命感を持っている。
4. 生涯にわたり、自ら「学び」「考え」成長していくことのできる能力と姿勢を持っている。

義肢装具学科 3つのポリシー

<アドミッション・ポリシー>

1. 医療、福祉の分野で活躍するために、義肢装具士としての知識と技術を修得する意欲のある人
2. 疾病や障害によって義肢装具を必要とする人々、またそのご家族に寄り添い、支える気持ちのある人
3. リハビリテーションのチームの一員として、関連する専門職と連携できる協調性やコミュニケーション能力を持つ人

<カリキュラム・ポリシー>

1. 義肢装具士としての知識と技術を修得するための教育として、「Ⅰ.基礎分野」「Ⅱ.専門基礎分野」「Ⅲ.専門分野」を編成している。
2. 臨床知識・技術とチーム医療を身につけるための実践的職業教育として、義肢装具製作施設や医療施設等にて行う臨床実習を編成している。
3. 本学を卒業すると、義肢装具士国家試験受験資格が得られるカリキュラムを編成している。

<ディプロマ・ポリシー>

1. 義肢装具を必要とする対象者の障害像を多角的に把握、理解し、科学的根拠に基づいた製作、適合、調整を行うことができる。
2. ひとりの社会人、医療人として礼義、礼節をもって豊かな人間関係を構築し、自身の果たすべき役割を誠実に実行することができる。
3. リハビリテーションのチームの中で役割と責任を果たし、義肢装具士として熱意を持って社会に貢献する使命感を持っている。
4. 生涯にわたり、自ら「学び」「考え」成長していくことのできる能力と姿勢を持っている。